

# 授業用マニュアル

この絵の中に「ひとにやさしい」まちのアイデアが、さらに3つあります。それは何でしょう？

## ひとにやさしいまち・いわて

いわてのまちの中にはどんな心のバリアフリー・ユニバーサルデザインがあるか  
見つけてみよう!相手の立場になって考え、思いやりをもって行動できるかな?  
毎日の生活の中で、みんなが困らないように心がけることが大切です。

「ひとにやさしい」アイデアがかくれているよ。  
いっしょに探してみよう。



### A 障がい者も利用できるスポーツ施設

障がい者が別け隔てなく社会参加できる環境づくり

### B 車いす使用者用駐車場

傘をさせない車いすの方も、雨や雪を気にせず安全に移動できる屋根付きの駐車場

### C キャップハンディ(盲人)体験

目の見えない人と同じ状態を体験することで、不便や危険を実感できる人を育てる。

左の図以外にも、「ひとにやさしい」配慮がされているものがたくさんあります。いっしょに考えてみましょう。

ページの最初、見開きいっぱいには岩手県におけるユニバーサルデザインのまちづくり、ひとにやさしいまちづくりをイラストと写真で示しています。ここで紹介しているもの以外でも、まちの中で「見たことある」「知ってる」「知らなかった」「うちにもある」「学校にもある」「なんでこんな形なの？」などさまざまな意見や疑問を出し合ってみましょう。

例)

### まちの中

- ・多様な言語に対応した案内板

日本語だけでなく、様々な言語に対応した案内看板が増えてきています。外国の方もわかりやすい工夫がなされています。

- ・歩道に設置されたベンチ

ベンチが設置されていると、休憩を取ることができます。

- ・広く凸凹のない歩道

広く凸凹がないことで、つまずいて転ぶという状態を少なくすることができます。また車いすの方がすれ違う時にも広い歩道は便利です。

### 家の中

- ・手すりの付いた階段

手すりが付いていると、足腰が弱っているお年寄りでも楽に上り下りができます。

- ・玄関の腰掛けスペース

玄関に腰掛けのスペースがあると、お年寄りでも靴を履くのが楽で、物を置くこともできて便利です。

### 道具

- ・軽くて持ちやすい食器

ハンディキャップの有無に関わりなく、誰でも使えるように設計されたスプーンやナイフ等が作られています。

- ・左右どちらでも使いやすいはさみ

右利き、左利きどちらでも使用できるはさみが作られています。